

2026 年度
電気電子情報工学科 グローバル人材育成プログラム

海外体験研修（8月実施、20日間）募集要項
－ 中華民国（台湾） 中原大学 －

申込期間：5/6（水）12:30 ～ 5/19（火）17:00



プログラム説明会開催！ <参加予約不要>

- 日時：2026年 4月28日（火）,
5月1日（金）・8日（金）・12日（火）
いずれも12:15～12:50、同じ内容です。
- 場所：第4学舎4号館4101教室
- 対象：電気電子情報工学科の学部2～4年次生

関西大学 システム理工学部 電気電子情報工学科

I. 海外体験研修プログラム「中華民国（台湾）中原大学」

【趣 旨】

電気電子情報工学科では、夏季休暇中の 20 日間、台湾の中原大学（Chung Yuan Christian University）と提携して、海外体験研修を実施します。関西大学では、国際部が中心となって海外語学セミナー等を実施していますが、本プログラムは、「**海外での多様な活動を通して、社会性や国際性、主体性を養うための電気電子情報工学科 独自のプログラム**」です。

【特 徴】

● 海外の現場で多様な活動を体験

本プログラムの最大の特徴は、多様な活動を、海外の現場で実際に体験する機会が用意されているところです。短い期間ですが、現地における学習、大学の研究室・研究施設の見学、学生間交流、文化体験を含む、有意義なプログラムとなっています。

特に現地の大学生や留学生とチームを組んで電気電子情報に関連するプロジェクトに取り組み、成果発表まで行う点は、本プログラム独自の取り組みとなっています。



● 台湾の名門大学へ訪問、現地学生との交流

- * ヨーロッパやアジア・アメリカなど色々な国から留学生が集まる中原大学にて英語で授業を受講します。大学の施設や研究室を見学します。
- * 授業の中で、お互いの国、社会、技術、文化等について報告、質問しあうことを目的とした学習を進めます。
- * 現地の大学生や留学生と一緒に研究プロジェクトに取り組むことで、自分の考えや主張を英語で相手に伝える力を培うとともに、様々な価値観を持つ仲間と協調するために必要な能力を養います。



● 台湾の社会・文化に触れる

桃園市内の文化・歴史的施設や、台北市の国立故宮博物院などへ足を運び、台湾の歴史や文化的背景、習慣などにも直接触れることで、アジアに対する理解を深め、グローバルな視点を身につけます。



Ⅱ. 電気電子情報工学科 海外体験研修プログラム 概要

国名	中華民国（台湾）
大学名	中原大学
実施期間（予定）	2026年8月1日（土）～8月20日（木）
募集人員	20名
留学形態	講義・実習
参加費（予定）	約20万円 ※必要経費とは、留学先プログラム費、渡航費、宿泊費、保険費（食事や雑費は含みません）。
経済支援	本留学プログラムの参加者は、所定の条件を満たした参加者に対して奨学金の給付を予定しております。詳細は理工系オフィスにてご確認ください。 （過年度実績） ・国際交流助成基金短期派遣奨学金（2万円※予定、プログラム費による） ・航空券代等プログラム費の一部は関西大学教育改革推進特別予算事業の支援を受けています。
サポート体制	期間中は、ジェイアイ傷害火災保険株式会社との契約の下、参加者の活動をサポートします。

1. 申込手續等について

【1】申込資格：

- ① 電気電子情報工学科の学部2～4年次生
- ② 現地でのプログラム参加に加えて（プログラム参加中は日報を提出すること）、事前授業（3回）及び事後授業〔報告会〕（1回）に参加し、帰国後に「報告書」を提出できること。
- ③ 海外体験研修プログラムの活動、異文化体験から、積極的に新しい知識や情報を吸収しようとする意欲を有していること。
- ④ 確認書の記載する事項を遵守できること。
→確認書は参加決定後に提出。内容は別紙「確認書」を参照のこと。

【2】申込時期：5月6日（水）12:30～5月19日（火）17:00 Web 申込【厳守】

【3】申込方法：Web 申込書提出

留学希望者は、

Web 申込【理工系共通参加申込フォーム】<https://forms.office.com/r/M4ug4aeKY2>

へ参加登録のこと



【4】参加者決定方法：書類選考と面接を行い、参加者を決定します。

- ① 面接日：5月21日（木）・22日（金）・5月23日（土）のいずれかで面接を行います。
 - * 申込者多数の場合、書類選考によって一次選考を行い、面接対象者を決定します。
 - * 面接対象者は、5月20日（水）までに申込書に記載されたメールで面接日時・場所等をお知らせします。

- * 4年次生については、プログラム参加申込に際し、配属研究室の指導教員の許可が必要です。

② 参加者の決定：

- * 5月23日（土）までに面談にて発表します。
- * 参加決定後の辞退及び変更は、原則として認めません。
- * 申込資格を満たしていない場合や、素行不良等で改善の余地がないと判断された場合等は、プログラムへの参加を取り消すことがあります。
- * 参加決定者へは、申込書類一式をインフォメーションシステム「お知らせ」に掲出しています。必要事項を記入し、定めた期限を厳守して、申込書を提出してください。
- * 諸連絡はインフォメーションシステム又はEメールで行いますので、常に確認するように心がけてください。

【5】参加費に含まれるもの：

プログラム費（授業料、プログラムに含まれる見学など）、滞在費（宿泊費）、渡航費（航空運賃等）、現地での移動費等

- * 現地でプログラム変更等の理由により、別途費用が発生した場合は、追加徴収を行うことがあります。
- * 参加費の金額は、参加費確定時・各種支払日の為替レートに基づき算出します。
その後、為替レートや燃油サーチャージ料等によって大幅に変動があった場合には、予定額を変更します。
- * 参加費納入後に参加を辞退する場合やプログラム途中で帰国した場合は、原則として参加費の返金はしません。ただし、正当な理由により、やむを得ず参加を辞退する場合は、キャンセルに要した費用のみ徴収し、残金を返金します。
- * 参加費に含まれていない食事代、休日中の個人的な活動費用など、参加費の内訳に記載のない費用については個人負担です。
- * 海外旅行保険・危機管理サービス(関大 TRS)は、大学で一括加入し、保険料等は大学で負担します。

【6】参加費納入：

納入時期：5月25日（月）～6月5日（金）※予定

納入方法：別途、参加決定後にお知らせします。

※各種補助を差し引いた必要経費を直接旅行代理店又は大学に支払うこととなります。

【7】単位認定：

本プログラムに参加した上で、事前・事後授業への参加、報告書等を総合して評価し、システム理工学部において認められた場合、卒業所要単位の内、電気電子情報工学科専門科目（選択科目 2単位）として認定されます。単位の認定については、最終授業日から数ヶ月後に発表されます。なお、この2単位は、当該年度の履修制限単位には含まれません。詳細は、教務センターにてご確認ください。

【8】注意事項：

- ① プログラム内容（授業、研修等）は変更される場合があります。
- ② 参加者は、健康診断の受診が必須です。2026年4月に学内で実施される健康診断を未受診の場合は、大学指定医療機関（有料 各自負担）での受診が必要です。詳細は、保険管理センター事務室に確認してください。
- ③ 参加決定後のキャンセルや変更は原則として不可とします。申込前に十分に考慮して申込みを行ってください。

- ④ 日本国内で行われる事前授業(3回)及び事後授業(報告会)(1回)も、本プログラムの一部です。参加者は、特別の事情がない限り休まず事前・事後授業に出席し、帰国後には「報告書」を必ず提出してください。

【9】 渡航における留意事項及びキャンセルについて

渡航時にも発生する可能性があることを本人及び保証人が確認書の内容を理解し、渡航によって生じるすべての責任を学生本人及び保証人が負うことについて誓約できることを派遣の条件とします。留学決定後のキャンセルや変更は原則として不可とします。キャンセルにより発生した費用は、自己負担となります。

十分に検討して申込みを行ってください。

2. 説明会及び事前・事後授業について

【1】募集期間中：

プログラム説明会

以下の日程で説明会を開催します。興味がある人は、気軽に参加してください。

第1回 4月28日(火) 12:15~12:50 第4学舎4号館 4101教室

第2回 5月1日(金) 12:15~12:50 第4学舎4号館 4101教室

第3回 5月8日(金) 12:15~12:50 第4学舎4号館 4101教室

第4回 5月12日(火) 12:15~12:50 第4学舎4号館 4101教室

* 軽食など持ち込み可能です。授業の都合で途中入室・退出しても構いません。

【2】参加決定後：

事前授業

参加決定者は、3回の事前授業への出席が必須となります。下記のとおり開催する予定ですので、必ず出席してください。

＜第1回 海外渡航時における危機管理について＞ 日時：6月の水5・6限あたりを予定、別途案内
海外における事件、事故、トラブルへの対応方法（関大 TRS の利用方法）、および海外旅行総合保険（ジェイアイ傷害火災保険）の説明をします。

＜第2回 台湾の社会と文化について（仮）＞ 日時：6月下旬～7月初旬で予定、別途案内
事前・事後の課題提出等の説明（約30分）、台湾の社会と経済について話をします（約60分）。

＜第3回 研修直前講座＞ 日時：7月初旬～中旬で予定、別途案内
渡航スケジュール、プログラムの最終確認等および実施における重要事項について説明します。

【3】プログラム参加後：

・日報の提出

プログラム期間中、活動記録をまとめたレポートを提出してください。

提出場所：関大 LMS

・事後授業〔報告会、9月中旬〕 帰国後、事後授業〔報告会〕を開催しますので必ず出席してください。

「海外体験研修（電気電子情報工学）」の単位認定について

電気電子情報工学科 海外体験研修のプログラムをすべて修了し、システム理工学部が認めた場合、下記の1科目2単位の単位が認定されます。詳細については、説明会で説明します。

分野	科目名	配当年次	単位
専門科目〔選択科目〕	海外体験研修（電気電子情報工学）	2	2

※履修及び単位認定関係は教務センター（理工担当）へ問い合わせのこと

【連絡先】

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 関西大学

ランジエム ミカエル（システム理工学部）〔第4学舎第2実験棟1階・共同教員室〕

理工系オフィス〔第4学舎1号館1階〕

E-mail: stem-moility@ml.kandai.jp

電話 06-6368-1121（内線）

<渡航先大学のホームページ>

中原大学 <https://www.cycu.edu.tw/>

